学校番号	312

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「標準　論理国語」（第一学習社出版）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自らで考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・日常生活で頻出される語彙力の向上だけでなく、様々な文章を「読む能力」「考える能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」「話す能力」をしっかりと身に付けてください。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
・授業中のノートについては、板書を丸写しするのではなく、自分なりに理解したことを盛り込んで書くようにしましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の基本的な知識や技能を身に付けるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）他者との言葉のやりとりを通して、他者の思いや考えを慮り、現代を生きる若者の一人として他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に扱うことができる。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	評論を読む(1) [教材]進化が導き出した答え（稲垣栄洋）	a:常用漢字を習得し、語彙を豊かにするとともに、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 b[読]: 生物の進化における多様性について理解し、それを人間の生き方に照らして考えを深める。 c:本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出
	評論を読む(2) [教材]新しい地球観（毛利衛）	a:常用漢字を習得し、語彙を豊かにするとともに、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 b[書]:オーサグラフ地図を具体例にあげ「新しい地球観」について述べた文章を読み、文章に関連した題材について、調査したことをまとめたり発表したりする。 c:積極的に本文や図版を照合し、筆者の主張を捉えようとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出
	評論を読む(3) [教材]数え方で磨く日本語（飯田朝子）	a:常用漢字を習得し、語彙を豊かにするとともに、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 b[読]:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にするはたらきがあることを理解する。 c:積極的に文末表現に話し言葉を挿入した効果について説明しようとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出
	評論を読む(4) [教材]名所絵はがきの東西（高階秀爾）	a:常用漢字を習得し、語彙を豊かにするとともに、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 b:[読]絵はがきを例に筆者が東西の自然観をどのように捉えているか把握し、自分の考えを深める。: c:積極的に名所絵はがきの特徴を理解し、筆者の主張と照合して説明しようとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出
	論理研究(1) [教材]「推論とは何か」仲島ひとみ	a:推論のしかたについて理解し、活用する方法を学ぼうとしている。 b[書]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検証し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する方法を学ぼうとしている。 c:推論の種類の違いを把握し、それぞれの事例について積極的に考え、その妥当性を検討しようとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2	評論を読む(5) ［教材］情けは人の……（俵万智）	a：常用漢字を習得し、語彙を豊かにするとともに、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 b[読]：本文中に示された言葉の正しい意味を知るとともに、言葉に対する筆者の姿勢を読み取る。 c：本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出
	評論を読む(6) ［教材］犬も歩けば棒に当たる（阿刀田高）	a：常用漢字を習得し、語彙を豊かにするとともに、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 b[読]一つのことわざについて複数の解釈を提示する文章を読んで、日本語の多様性について理解を深める。： c：ことわざの誤用や複数の解釈について積極的に調査し、まとめようとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出
	評論を読む(7) ［教材］バラと通貨はどう違う？（浜矩子）	a：常用漢字を習得し、語彙を豊かにするとともに、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 b[読]:本文中で通貨と対比されているものの性質を把握し、筆者が述べる通貨の本質を理解する。 c：本文を踏まえて、時代による「通貨」のあり方の違いについて積極的に話し合おうとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出
	評論を読む(8) ［教材］ヒトはなぜヒトになったか（長谷川眞理子）	a：常用漢字を習得し、語彙を豊かにするとともに、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 b[読]：因果関係を解き明かしていく論理構成の手順を把握し、ヒトの進化の過程を理解する。 c：粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出
	論理研究(2) ［教材］「帰納法のワナ――一般化に対する疑問」（谷岡一郎）	a：推論のしかたについて理解し、活用する方法を学ぼうとしている。 b［読］：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検証し、文章の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する方法を学ぶ。 c：個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
3	評論を読む(9) ［教材］共同性の幻想 （菅野仁）	a:常用漢字を習得し、語彙を豊かにするとともに、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 b[読]:「同調圧力」がはたらく社会的背景を理解し、現代における人間関係のあり方について考察する。 c:筆者の提言について、本文を読んで考えを深め、自分に引き付けて具体的なあり方を考え、積極的に話し合おうとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出
	評論を読む(10) ［教材］鏡としての他者 （榎本博明）	a:常用漢字を習得し、語彙を豊かにするとともに、文章の構成や展開のしかたについて理解している。 b[書]:自己と他者との関係について述べた文章の内容を基に、自分の考えを発表する。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。	課題提出 定期考査 小テスト	発問評価 定期考査 ノート提出	授業態度 振り返りシート ノート提出

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間